



感染急拡大！現場で働く職員がいないと医療は継続できない 着実なコロナ対応のためには増員が必要！



コロナウイルスの感染が急拡大しています。7月12日には新規陽性者が11,511人になりました。感染急拡大に伴い「新規陽性者における接触歴等不明者数」も急上昇しています。11日のデータでは、7日間移動平均で5,460.1人、増加率245.6%です。新規陽性者の7日間移動平均が8,054.0人ですから68%が、どこで感染したかわからないということです。つまり会食

などハイリスクな行動をとっていなくても感染してしまう可能性があるということです。

このまま感染者の増加が続けば8月1週には新規感染者が5万人を超えるとも予想されています。多摩キャンパスのコロナ専門病床もフル稼働させることになるでしょう。多摩キャンパスのコロナ専門病床は、一時的な施設ということで各病院からの派遣で対応してきました。しかし現在、各病院では職員の感染が相次いで派遣するゆとりはないのではないのでしょうか。新法人は、その役割の第一にコロナへの着実な対応を掲げました。着実な対応のためには増員が不可欠です。現場の職員の献身性に依存したままでは「着実な対応」はできません。

来週の労組ニュースは給与明細の見方を特集

7月15日には新法人へ移行して初めての給料が支払われます。6月中に「労働条件通知書」が渡されました。その段階で「給料が減っている」という問い合わせが来ました。新法人の基本給（給料月額+調整額）は、6月までの基本給（給料月額+給料月額分の地域手当）を下回らないはずですが、来週号では給料明細の見方を取り上げます。質問は労組本部まで！



発行 **地方独立行政法人都立病院機構労組**

[@toritubyoin_ro](https://twitter.com/toritubyoin_ro) [f](https://www.facebook.com/toritubyoin_ro) 都立病院のお役立ち情報を発信しています

あなたの職場の健康度は？いますぐチェック →



LINE@
都立病院労組

職場のお悩み相談に乗ります
LINE@アプリの登録が必要です

